

第 18 回人口・社会統計部会において出された意見等に対する回答

「同居していない」と「別居している」の概念の違いは何か。また、現在の用語は適切か。

（回答）

「同居していない」と「別居している」の概念の違いについては、別添 1 のとおりとしている。しかしながら、前回部会において、混乱が生じる等のご指摘があったことから、別添 2 のとおり、世帯票の質問 2 について、「同居していない」から「現在は世帯を離れている」に変更する。

健康票質問 13 及び補問 13- 1 の設計は適切か。

（回答）

前回部会で提出した総務省審査メモで示された論点に対する回答でお答えしたとおり、がん対策基本計画において、がん検診の受診状況については平成 22 年国民生活基礎調査の結果により評価を行うこととしている。

その中で、過去 1 年間のがん検診の受診状況については、時系列での把握を正確に行うことが強く求められていることから、質問 13 の調査事項は、多少の重複感等があるとしても、子宮がん及び乳がん検診を含みなるべく変更のない形での把握を優先することが望ましいと考えている。

上記を踏まえ、子宮がん及び乳がん検診の過去 2 年間の受診状況については、補問として、過去 1 年間の状況とはあえて別個に把握することが適当と考えている。

なお、津谷委員ご指摘「質問 13 で子宮がん検診又は乳がん検診に○を付けた者が、補問 13 - 1 を回答不要と理解するおそれがある。」の点を踏まえ、記入不備がおきないように、調査票設計上の十分な配慮を行うことといたしたい（別添 3 ）。